

放射線に関わるリスクコミュニケーション活動状況

放射線に関する理解促進、除染や中間貯蔵事業をベースとした環境再生等に関する情報発信などの活動を行っています。

(1) 最近の動き

(1月31日時点)

- 矢祭町立矢祭中学校3年生を対象とした放射線教育授業において、放射線の測定体験、霧箱作成と観察などをサポートしました(環境再生プラザ 1/23)。
- 檜葉町において「放射線と食の安全」について意見交換会を開催しました(相談員支援センター 1/16)。

(2) これまでの実施状況

項 目		2019年度 今月分	2019年度 合計(4~1月)	2018年度 (参考)
■相談員支援センター				
・自治体職員や相談員等の活動の支援	研修会	1回	22回	36回
	専門家派遣	0回	6回	20回
・住民の放射線に関する理解醸成の支援	住民セミナー	0回	55回	38回
	車座意見交換会	3回	40回	57回
■環境再生プラザ				
・専門家派遣	自治体など	2件	34件	88件
	小中学校など	5件	73件	70件
	その他	1件	19件	3件
・移動展示		1件 (1日)	40件 (50日)	45件 (62日)
■その他				
・個人線量測定の実施(WBC)		3日	78日	87日
・ガンマカメラ活用 リスクコミュニケーション支援事業		15台日	140台日	180台日